

ロータリー賞へのチェックをお忘れなく!

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 樋口 明



皆様、こんにちは。
あっという間に最終四半期に突入いたしました。残り3ヶ月、皆様とともに「明るく、楽しく、元気よく」駆け抜けたと思っております。

3月1日、2日には、入会5年未満の会員を対象とした「フレッシュ交流会」を開催いたしました。プログラムの一つとして行なったミニRLIでは、各テーブルとも活発に意見交換がなされ、どっと笑い声が上がる場面もありました。また、懇親会では、ステージ上での自己紹介や入会年度毎に同期会の名称を発表したり終始賑やかで、米山学友によるミャンマーのダンスでは最高潮に盛り上がりました。クラブの垣根を超えた仲間とともに学び、楽しみ、お互いを高めることができた二日間であったと思います。今後さらにロータリーの友達の輪を広げてほしいと思っております。

3月8日は、国際女性デーに合わせて、「レディース交流会」を開催しました。

基調講演は、協和発酵バイオ(株)代表取締役社長(当時)の神崎夕紀様をお願いいたしました。女性がほとんどいない職場で「女性初」のキャリアを切り拓いてこられた方ですが、そういったことにはこだわりが薄いようで、実に鷹揚で歯切れの良いお話しでありました。また、今回は女性の会員候補者17名にもご参加いただき、名刺交換タイム、席替えと大いに盛り上がりました。

両イベントとも、やって良かった、来て良かった、たいへん実り多きイベントであったと思います。

ご参加くださいました皆様、そして、担当委員会の皆様には心より御礼申し上げます。

3月9日、10日のロータリー財団奨学生(グローバル、地区補助金)の面接選考では、当プログラムの目的に相応しい奨学生(候補者)を選出することができました。新しいロータリーファミリーとのご縁にワクワクしています。

4月は「環境月間」です。

昨年度より、従来4月であった「母子の健康月間」を7月に変更し、4月22日のアースデイに因んで、「環境」の特別月間になりました。

ロータリーの重点分野「環境」については、「環境を守るために行動を」をスローガンに、天然資源の保全、生態学的な持続可能性の促進、地域社会と環境の調和促進など、全世界のロータリーファミリーが環境プロジェクトに力を注いでおります。身近な例では、以前より当地区のローターアクター、インターアクターは頻りに海岸清掃を行っておりますが、若い世代の意識の高さに刺激を受けております。また、My Rotaryの「ロータリーショーケース」で世界のクラブや地区が実施したプロジェクトを閲覧することができますので、是非参考にさせていただきたいと思っております。

最後に、会長、幹事の皆様、ロータリー賞(次年度よりクラブ優秀賞)受賞に向けて、ロータリークラブ・セントラルでのチェックをお願いいたします。

13項目をクリアすれば受賞できます。やれることは、即行動に移してください。一緒に頑張りましょう!

4月は環境月間です。